

辺野古土砂北九州・ミニニュース

辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡協議会《2018年12月09日・No73》
連絡先…森下 090-9495-3902 南川 090-2853-7116 八記 080-1730-8895
kanpanerura8k@mail.goo.ne.jp



県の試算・辺野古埋め立て工費 2.5 兆円 土砂投入に抗議の声を

安倍政権と沖縄防衛局は、違法・無法を重ねながら、何とか12月14日に辺野古に土砂を投入しようと、なりふり構わぬ行動を続けています。なぜでしょうか。それは、辺野古埋め立ての賛否を問う、来年2月24日の沖縄県民投票を前に、既成事実を積み上げ、新基地建設反対の機運をそぐ狙いがあるからです。

沖縄県は、政府との集中協議で「新基地の埋め立て工事に5年」「軟弱地盤の改良工事に5年」「埋め立て完了後の施設整備に3年」と、短期間でも13年は要する事を指摘。また、埋め立て工費が2兆5500億円もかかる試算を出しています。

県の幹部は、「一日も早い普天間の危険除去につながらないうえに、2兆円以上の費用が掛かる計画を続けるのか」と、辺野古移設以外の方策の検証を国に求めています。

※琉球新報参考

辺野古土砂北九州では、抗議の葉書運動を取り組みます

12月のニュース発送の袋の中に、葉書を入れています。一言でいいので、みなさんの思いを書いて、下記の宛先に送って下さい。宛先はいつでも結構です。今月のニュースの発送作業は12月10日ですが、みなさんのお手元にニュースが届くのは1週間ぐらい後になります。投入後でも構いませんので、抗議の葉書を送って下さい。

※切手をはることで、ご自分の住所・名前をご記入ください。よろしくお願ひします。

送り先

《内閣総理大臣・安倍晋三》〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1

《防衛大臣・岩屋毅》〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1 FAX03-5261-8018

《沖縄防衛局局長・中嶋浩一郎》〒904-0203 沖縄県中頭郡嘉手納町嘉手納290-9

12月の街頭宣伝日を 12月14日(金)16:30に変更しました。

この日に抗議の街頭宣伝をします。このニュースは間に合わないと思いますので、メールのある方にはそちらに送信します。急な取り組みのためご容赦ください。



辺野古土砂北九州は、下記の抗議文を、安倍首相・防衛省・沖縄防衛局におくりました。

12月14日の辺野古への土砂投入と辺野古新基地建設の中止を求める要請書

沖縄防衛局は12月3日、辺野古への土砂投入を14日に開始することを、沖縄県に通知しました。

これは、9月に行われた沖縄県知事選挙での、県民の民意を蹂躪するものであり、辺野古や大浦湾の海を破壊することを意味します。特に大浦湾は、世界的に有名なガラパゴス諸島や、世界遺産の知床をはるかに上回る、5300種の生き物が棲んでいます。絶滅危惧種も262種。新種も次々に見つかっています。自然は未来からの預かり物です。今安倍政権がしようとする行為は、今を生きる沖縄県民だけでなく、未来の人々への冒涇です。私たちが未来に残したいのは、宝の海や美しい自然であり、軍事基地ではありません。

今回の計画は、辺野古への土砂投入によって、さも工事が進んでいるように見せかけ、県民・国民を諦めさせようとしているのでしょうか、軟弱地盤の存在や二つの活断層など、追い詰められているのは政府の方であることは明白です。特に軟弱地盤の改良には、県知事の許可がなければ取り掛かれませんが、デニー知事がいる限り、政府は、大浦湾側の工事を進めることはできないのです。

安倍政権は、「普天間基地の危険性除去」といいますが、展望のない「辺野古移設」を条件としているため、普天間基地撤去の目途は立たず、自ら危険性を放置しています。私たちは、辺野古への土砂投入の中止を求めるとともに、辺野古新基地を中止させ、1日も早い普天間基地の閉鎖、撤去を実現させることを求めます。

《辺野古土砂北九州の会員あと20名で300人に》

- ・数は力です。まずは周りの人に会員になってもらい、毎月発送するニュースなどで「基地や沖縄の事を知ってもらいたい」「興味を持ってもらいたい」「力を貸してもらいたい」と思っています。
- ・皆さんのまわりに、声をかけやすい人がいたら、よろしくお願いします。

《第10期沖縄意見広告運動に申し込み》

- ・この運動に賛同し、申し込みをすることを世話人会で確認しました。沖縄意見広告運動は今回10回目で、来年6月に掲載予定です。

《門司の田野浦に800枚のビラ配り》12月8日(土)

- ・初めて、地域へのビラ入れを行いました。
- ・この日は、雪が降りそうな特別寒い日でしたが、山口から3人の応援もあり、総勢8名で約1時間(800枚)のビラ入れを行いました。
- ・ビラに興味を示してくれる人・土砂搬出の事を知っている人・会に入ってくれた人など、いろいろな反応がありました。来月も行う予定です。



左は北九州。右は山口の皆さんです。
お疲れ様でした。